

記入例

様式第1号

平成 年 月 日

提出した書類は、控えとして必ずコピーをとって下さい

投函日もしくは書類提出日を記入して下さい

堺市長 様

黒色又は青色のボールペンを使用し、消えるボールペンは使用しないで下さい

(申請者)

住所	〒		
フリガナ		押印	
申請者			
電話番号		実印である必要はありません シャチハタ等のスタンプ印は不可です 訂正するときも使用します	
日中連絡が取れる電話番号			

補助金交付申請書 兼 実績報告書

堺市スマートハウス化支援事業補助金交付要綱第6条の規定により、様式第1号別紙A～Cのとおり補助金交付申請及び実績報告を届出します。

また、法定耐用年数の期間内に対象システムを処分する際は、堺市スマートハウス化支援事業補助金交付要綱第12条に基づき、処分承認申請書(様式第9号)を提出します。

補助金交付申請額の総額

¥ _____ 円

訂正方法(すべての提出書類)

訂正が必要な場合は、訂正箇所に2本線を引き、様式第1号で使用した印を押し、その上に正しい文字を記入して下さい

二重書き、修正液等での訂正は不可とします

(1) 対象システム設置場所等に関する情報

1 対象システム設置場所	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者の住所と同じ
2 対象システムを設置する住宅の新築・既築別	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 既築 (築後 年)
3 事務手続き代行者による手続き	<input type="checkbox"/> 有 (※様式第1号別紙C記入の事) <input type="checkbox"/> 無

(2) 公称最大出力の合計値が 3.289の場合⇒3.28
 小数点3桁目以降切捨て
 補助対象外でも記入して下さい

※領収日は、代金等を受領した日です。
 領収証の発行日ではありません

交付申請額(※1)	領収日 (※1)
<input type="checkbox"/> 太陽光発電システム (公称最大出力に2万円を超えた額で上限8万円) 公称最大出力 3.28 kW 交付申請額 ¥ 65,600 円 領収日 (領収日) 平成 年 月 日 (電力受給開始(変更)の日付) 平成 年 月 日 $3.28\text{kW} \times 20,000 = 65,600$	
<input type="checkbox"/> HEMS (機器本体額1万円) (千円未満切り捨て)	交付申請額 ¥ 円 領収日 平成 年 月 日
<input type="checkbox"/> 燃料電池システム (工事金額合計1/5で上限8万円) (千円未満切り捨て)	交付申請額 ¥ 円 領収日 平成 年 月 日
<input type="checkbox"/> リチウムイオン蓄電池システム (機器本体額1/5で上限10万円) (千円未満切り捨て)	交付申請額 ¥ 円 領収日 平成 年 月 日
<input type="checkbox"/> ビークル・トゥ・ホームシステム (V2H) (工事金額合計1/5で上限10万円) (千円未満切り捨て)	交付申請額 ¥ 円 領収日 平成 年 月 日
補助金交付申請額の総額 (様式第1号で記入した額)	¥ 円

※1 補助金交付申請額がない場合は記入不要

<input type="checkbox"/> 本市のスマートハウス化支援事業における補助金対象となるものである ※2	HEMS機器の保証書・出荷証明書に記載された製造者名、型番、製造番号を記入して下さい
① 製造者名 (メーカー名)	
② 型番	
③ 製造番号 (シリアル番号)	

※2 次のアからキの要件を全て満たすもの。

- ア 家庭の電力使用量を計測・蓄積し
- イ 「ECHONET Lite」規
- ウ 創エネルギー機器及び蓄エネルギー
- エ 省エネに資する制御機能が搭載さ
- オ 電力使用量に関わる情報に基づい
- カ 設置前において、使用に供された
- キ 当該システムの所有者が使用するもの又は住宅の所有者等に貸与するものであること。

訂正方法(すべての提出書類)
 訂正が必要な場合は、訂正箇所には2本線を引き、様式第1号で
 使用した印を押し、その上に正しい文字を記入して下さい
二重書き、修正液等での訂正は不可とします

対象の場合☑して下さい

本体機器の保証書もしくは保証登録カードに記載された製造者名とシステム型式を記入して下さい

燃料電池コージェネレーションシステム

<input type="checkbox"/> 国が実施する燃料電池コージェネレーションシステム導入促進対策事業における補助対象システムである ※3	
① 製造者名 (メーカー名)	燃料電池ユニット： 貯湯ユニット：
② 型式	燃料電池ユニット： 貯湯ユニット：
③ 燃料の種類	<input type="checkbox"/> 都市ガス <input type="checkbox"/> LPガス <input type="checkbox"/> 灯油
④ 発電出力 (定格運転時)	kW

種類に☑して下さい

※3 次のア、イの要件を全て満たすもの。

ア 一般社団法人燃料電池普及促進協会 (FCA) が行う平成27年度補助対象システムであること。なお、国が継続して補助対象システムとして認定したものでないこと。

対象の場合☑して下さい

本体機器の保証書・出荷証明書に記載された製造者名、型番、製造番号を記入して下さい

ナニウムイオン蓄電池システム

<input type="checkbox"/> 本市のスマートハウス化支援事業における補助対象システムである ※4	
① 製造者名 (メーカー名)	
② 型式	
③ 製造番号 (シリアル番号)	
④ 蓄電容量	kWh

※4 次のアからウの要件を全て満たすもの。

ア 住宅用太陽光発電システムにより発電した電力、夜間電力等の電力を繰り返し蓄え、停電時や電力需要のピーク時等必要に応じ充放電し、住居部分において電気を供給することが出来るものであり、次の要件を全て満たすものであること。なお、国が同様の補助を実施する場合は、その補助対象システムを含む。

(ア) JIS規格又は一般社団法人電池工業会規格に準拠しているもの又は第三者認証機関により認証されたものであること。

(イ) システムを構成する蓄電池の蓄電容量の合計が1kWh以上のものであること。

(ウ) 設置前において、使用に供されたものでないこと。

対象の場合☑して下さい

本体機器の保証書・出荷証明書に記載された製造者名、型番、製造番号を記入して下さい

ニッケル・トウ・ホームシステム (V2H)

<input type="checkbox"/> 本市のスマートハウス化支援事業における補助対象システムである ※5	
① 製造者名 (メーカー名)	
② 型式	
③ 製造番号 (シリアル番号)	

※5 次のア(ア) (イ) (ウ) から

ア 次のいずれかに該当するもので

(ア) 車載蓄電池から電力を取り出す

(イ) 国の平成26年度補正予算で計画事業において補助対象機器として

含む。

(ウ) (ア) 又は (イ) と同等以上

イ 設置前において、使用に供され

ウ 当該システムの所有者が使用す

訂正方法(すべての提出書類)
訂正が必要な場合は、訂正箇所には2本線を引き、様式第1号で使用した印を押し、その上に正しい文字を記入して下さい
二重書き、修正液等での訂正は不可とします

申請者名を記入して下さい

様式第1号別紙C

申請者

(4) 手続代行者に関する情報

- 申請者は、本補助金の申請を第三者に依頼することができます。対象システムを販売する方などから手続代行を依頼する場合は、訂正方法(すべての提出書類)を参照してください。この場合、本市が行います。
- 手続代行者は、補助金の交付から補助金の交付後までの事務手続きの責任を負います。
- 申請者は、手続代行者に申請を依頼した場合であっても、当該申請に係る手続きが円滑に完了するよう協力しなければなりません。

訂正方法(すべての提出書類)

訂正が必要な場合は、訂正箇所に2本線を引き、様式第1号別紙Cで使用した印を押し、その上に正しい文字を記入して下さい
二重書き、修正液等での訂正は不可とします

手続代行者 (手続代行がある場合のみ記入)	住 所	
	会 社 名	事務手続きを第三者が代行されるときは、 手続代行者欄に、 住所、会社名、代表者の職・氏名、電話番号を記入の上、代表者印を押印して下さい
代表者 職・氏名		
	電 話 番 号	
	部 署 名	部署名、担当者名、日中に連絡の取れる電話番号、FAX番号を記入して下さい
	フリガナ	
	担当者名	
	連絡先(携帯等)	
	F A X	

様式第2号

平成 年 月 日

堺市長 様

様式第1号と同一日を記入して下さい

(申請者)

住 所			
申 請 者		押 印	

様式第1号で使用した印鑑を使用すること。

納税状況及び住民票記載事項確認同意書

訂正方法(すべての提出書類)

訂正が必要な場合は、訂正箇所^専に2本線を引き、様式第1号で使用した印を押し、その上に正しい文字を記入して下さい
二重書き、修正液等での訂正は不可とします

の納税状況及び住民票の記載

● 重要事項確認

市税に未納がある場合、又は対象システムの設置場所と申請した住所と住民票に記載された住所が異なる場合は、補助金が支払われないことを了承しました。

(滞納している市税を分納されていても、未納となります。)

(堺市使用欄)

記入の必要はありません

確 認 日	平成 年 月 日
住民票記載事項 納税状況	

担 当

様式第3号

堺市長 様

平成 年 月 日

様式第1号と同一日を記入して下さい

(申請者以外の主たる生計維持者)

住所	〒
フリガナ	
氏名	(印)
申請者との関係	
電話番号	

印鑑の種類 注意！！

様式第1号と異なる印鑑を使用すること。

納税状況確認同意書

訂正方法(すべての提出書類)

訂正が必要な場合は、訂正箇所に2本線を引き、訂正に応じて使用した印を押し、その上に正しい文字を記入して下さい
二重書き、修正液等での訂正は不可とします

の納税状況について

● 重要事項確認

上記の者の市税に未納があれば、補助金が支払われないことを了承しました。

(滞納している市税を分納されていても、未納となります。)

設置場所の住所	
申請者の氏名	(印)

様式第1号で使用した印鑑を使用すること。

記入の必要はありません

(堺市使用欄)

確認日	平成 年 月 日	担当
納税状況		

堺市長 様

様式第1号と同一日を記入して下さい

申請者の住所	〒		
フリガナ			押 印
申請者			
生年月日	明・大・昭・平	年	月 日

様式第1号で使用した印鑑を使用すること。

宣誓及び確認同意書

私は堺市スマートハウス化支援事業補助金の交付申請にあたり、申請者に関しては堺市補助金交付規則第24条に該当しないことをここに誓います。

また当該宣誓及び同意書に記載のある個人情報に関しては堺市暴力団排除条例に基づき市長が警察関係機関へ確認すること

● 重要事項確認

警察関係機関への確認によ

ないこと、また、補助金支出後に堺市補助金交付規則第18条に該当していたことが判明した場合は補助金を返納することを了承しました。

訂正方法(すべての提出書類)

訂正が必要な場合は、訂正箇所²に2本線を引き、様式第1号で使用した印を押し、その上に正しい文字を記入して下さい

二重書き、修正液等での訂正は不可とします

堺市補助金交付規則(抜粋)

第18条 市長は、補助事業者が次の各号のいずれかに該当するときは、補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消すものとする。

- (1) 虚偽の申請その他不正の手段により補助金の交付を受けたとき。
- (2) 補助金を定められた目的以外に使用したとき。
- (3) 補助金の交付の決定の内容又はこれに付した条件に違反したとき。
- (4) 第24条各号のいずれかに該当することとなったとき、又は第4条の規定による申請をした時に第24条各号に該当していたことが判明したとき。
- (5) 法令又はこれに基づく市長の処分²に違反したとき。

2 前項の規定は、補助事業について交付すべき補助金の額の確定があった後においても適用があるものとする。

3 第7条第1項の規定は、第1項の規定による取消しをした場合について準用する。

4 市長は、第1項の規定により補助金の交付の決定を取り消した場合において、補助事業の当該取消しに係る部分に関し、既に補助金が交付されているときは、堺市補助金返納・返還命令通知書により、期限を定めて、その返還を命ずるものとする。

第24条 次のいずれかに該当する者は、補助事業者となることができない。

(1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「法」という。)第2条第2号に規定する暴力団又は法第2条第6号に規定する暴力団員(以下単に「暴力団員」という。)若しくは堺市暴力団排除条例(平成24年条例第35号)第2条第3号に規定する暴力団密接関係者(以下単に「暴力団密接関係者」という。)

(2) 補助事業者が法人の場合にあっては、その役員(法第9条第21号ロに規定する役員等をいう。)が暴力団員又は暴力団密接関係者に該当する者

訂正方法(すべての提出書類)

訂正が必要な場合は、訂正箇所^①に2本線を引き、別紙1で使用した印を押し、その上に正しい文字を記入して下さい
二重書き、修正液等での訂正は不可とします

平成 年 月 日

金額証明書

申請者 における対象システムの工事金額は、

別添の契約書に定める範囲に含まれており、その内訳は以下のとおりとなります。

太陽光発電システム

事務代行経費等は含みません

工事金額合計 円 (税抜き)

※ 太陽光モジュール、架台・機器等(税抜)と工事費(税抜)の合計金額

HEMS

機器本体額 円 (税抜き)

※ 機器本体額(税抜)のみで設置費用等(税抜)は含みません。

事務代行経費等は含みません

燃料電池コージェネレーションシステム

機器本体額 円 (税抜き)

設置費 円 (税抜き)

工事金額合計 円 (税抜き)

※ 機器購入費用(税抜)と設置費(機器設置に伴う工事費)(税抜)の合計金額

事務代行経費等は含みません

リチウムイオン蓄電池システム

機器本体額 円 (税抜き)

※ 機器本体額(税抜)のみで設置費用等(税抜)は含みません。

事務代行経費等は含みません

ビークル・トゥ・ホームシステム (V2H)

機器本体額 円 (税抜き)

工事費 円 (税抜き)

工事金額合計 円 (税抜き)

※ 機器購入費用(税抜)と設置費(機器設置に伴う工事費)(税抜)の合計金額

事務代行経費等は含みません

以上の内容に間違いのないことを証明します

会社名

代表者 職・氏名

工事契約業者にて証明し、代表者印の押印をお願いします

印

太陽光モジュール(パネル)の
公称最大出力合計値を記入
例) $244 \times 6 + 122 \times 5 = 2,074\text{W}$

出力対

例) 製造番号票(バーコード
シール)の右下に記載されて
いる出力合計値を記入

※複数枚ある場合は、 のみ記入して下さい。

太陽光発電システム 公称最大出力の合計 値 (W)	2	0	7	4	.	0
---------------------------------	---	---	---	---	---	---

太陽光発電システム 測定出力の合計値 (W)					.	
------------------------------	--	--	--	--	---	--

インバータ製造メーカー名	インバータ型式名	定格出力
		kW × 台

モジュール製造メーカー名	モジュール型式	モジュールの公称最大 出力及び枚数	モジュールの公称最大 出力及び枚数
		W × 台	W × 台

製造番号票のコ	例) $244\text{W} \times 6$ 台	例) $122\text{W} \times 5$ 台
---------	-----------------------------	-----------------------------

訂正方法(すべての提出書類)
訂正が必要な場合は、訂正箇所に2本線を引き、様式第1号
で使用した印を押し、その上に正しい文字を記入して下さい
二重書き、修正液等での訂正は不可とします

貼 付 欄

様式第8号

投函日もしくは書類提出日を記入して下さい

平成 年 月 日

堺市長 様

訂正方法(すべての提出書類)

訂正が必要な場合は、訂正箇所には2本線を引き、様式第1号で使用した印を押し、その上に正しい文字を記入して下さい

二重書き、修正液等での訂正は不可とします

申請者

押印

補助金交付申請書(様式第1号)と同じ印鑑で

様式第1号又は様式第11号で使用した印鑑を使用すること。

補助金交付請求書

堺市スマートハウス化支援事業補助金交付要綱第9を請求します。

申請後に交付額確定通知書が届きますので、そこに記載された交付決定番号と補助金額を記入して下さい

1. 交付決定番号

2. 交付請求額

¥

円

3. ゆうちょ銀行の場合

四一八等の漢字で記入し、「支店」をマルで囲って下さい

金融機関名

銀行

支店

信用金庫

店

農業協同組合

支所

どちらかに○をして下さい

1 普通

口座番号は右詰めで記入して下さい

預金種類・口座番号

2 当座 預金 第

_____号

申請者ご本人の名義に限ります

口座名義人

口座名義人
